

FILE No. 22

教育委員会

1 / 2

ファイルは全23 ファイル、評価表の見方はFILE No.1 にあります。
 ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします

担当課	整理番号	事務事業名称
社会教育スポーツ課	942	社会教育委員の会議
	944	生涯学習の推進
	945(1)	学校開放運営委託及び学校開放施設等維持管理
	945(2)	小学校校庭開放（遊びと憩いの場開放）
	946	学校開放連合協議会補助金
	947	学校プール開放
	948	幼稚園園庭及びプール開放
	949	文化財保護審議会運営
	950	文化財の保護
	951	指定登録文化財保護奨励金
	952	郷土芸能大会
	953	調査報告書刊行
	954	指定登録候補等調査委託
	955	青少年委員活動の支援
	956	青少年社会参加活動推進
	957	地域教育連絡協議会
	958	子ども地域活動促進事業
	997	体育指導委員
	998	スポーツ栄誉章
	999	調査・研究
	1000	歩っ人（ほっと）すぎなみの推進
	1001	歩こう会
	1002	わいわいスポーツ教室（心身障害者スポーツ教室）
	1003	指導者養成
	1004	体育団体育成

次頁

社会教育スポーツ課つづき

FILE No. 22

教育委員会

2 / 2

ファイルは全23 ファイル、[評価表の見方はFILE No.1](#)にあります。
 ご覧になりたい[事業名をクリック](#)すると該当事務事業の表にジャンプします

担当課	整理番号	事務事業名称
社会教育スポーツ課	1005	体育施設維持運営（松ノ木運動場）
	1006	体育施設維持運営（和田堀公園野球場・庭球場）
	1007	体育施設維持運営（上井草スポーツセンター）
	1008	体育施設維持運営（下高井戸運動場）
	1009	体育施設維持運営（馬橋公園運動広場）
	1010	体育施設維持運営（塚山公園運動場）
	1011	体育施設維持運営（和田堀公園プール）
	1012	体育施設維持運営（関根文化公園プール）
	1013	体育施設維持運営（阿佐谷けやき公園プール）
	1014	体育施設維持運営（高井戸温水プール）
	1015	体育施設維持運営（杉十小温水プール・蚕糸の森公園運動場）
	1016	体育施設維持運営（高円寺体育館）
	1017	体育施設維持運営（妙正寺体育館）
	1018	体育施設維持運営（大宮前体育館）
	1019	体育施設維持運営（永福体育館）
	1020	体育施設維持運営（荻窪体育館）
	1021	体育施設維持運営（井草森公園運動場）
	1022	（財）杉並区スポーツ振興財団に対する運営等補助金
	1023	地域運動場の改造
	1024	地域体育館の改築

前頁

社会教育スポーツ課 Top

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		社会教育委員の会議				整理番号	942		
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課管理(コード)		600701		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		社会教育委員		コード		80600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する	
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 元		年度	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成	年度	社会教育法第13～18条 杉並区社会教育委員の設置に関する条例 杉並区社会教育委員の設置に関する条例施行規則		
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		社会教育行政全般に広く地域の意見等を反映させるための諮問機関。				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		社会教育団体への補助金交付に対する意見を述べる。教育委員会の諮問に応じ意見を述べる。建議・提言など教育委員会へ意見を述べる。						
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		社会教育に関する諸計画を立案する。教育委員会の諮問に応じ意見を述べ、社会教育関係団体・社会教育指導者に対し、助言と指導を与え生涯学習・社会教育の振興を図る。						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 多くの区民が社会教育活動にかかわり、積極的に地域社会に参加していくことにより、豊かな生涯学習社会を築いていく。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		回	11	9	9	9		
	活動指標								
	成果指標		回	1	0	0	1		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,792	2,483	1,324	2,198		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.80	0.80	0.80	0.70	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	7,230	7,230	7,230		6,327
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	9,022	9,713	8,554	8,525		
	単位あたりコスト		千円	820	1,079	950	947		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		0
		その他特定財源		千円	0	0	0		0
		差引:一般財源		千円	9,022	9,713	8,554		8,525
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		生涯学習時代の到来を受けて、区民の社会教育に対するニーズも多様化していき、社会教育に関する行政の役割の重要性が増している。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測		平成14年度から学校完全週5日制が実施され、子どもたちを育てる環境の整備が課題となり、社会教育施設の利用・社会教育事業への参加などが改めて重要な意味を持つことになってくる。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		生涯学習の推進				整理番号		944		
所属名		社会教育スポーツ課管理係		コード		600701		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		生涯学習の推進		コード		81000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 7 年度		根拠法令等				
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 教育基本法第7条 社会教育法第3・5・44条 杉並区生涯学習振興室要綱				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 自主的に生涯学習活動している区民及び区内団体						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			会議室(西田2室・杉九3室)個人学習室(西田1室・杉九1室)の維持運営		活動指標名				
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)			学校の余裕教室を有効活用し、各種学級・講座を実施し、区民に身近な生涯学習活動の場と機会を提供する。		成果指標名				
					会議室利用率 個人学習室利用者数 ÷ 個人学習室席数					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
区民の自主的な学習活動を支援することで、生涯学習の振興に貢献する。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		回	1,209	1,225	1,241	1,250	1,375	90.3	
	活動指標		人	23,264	25,000	29,564	30,000	35,000	84.5	
	成果指標		%	28	28	28	29	32	87.5	
	成果指標		%	98	105	124	126	147	84.3	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	18,689	19,635	18,631	17,235	18,000	96.6	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.70	0.70	0.70	0.70	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	6,327	6,327	6,327	6,327		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	25,016	25,962	24,958	23,562			
	単位あたりコスト		千円	21	21	20	19			
	財源	受益者負担分		千円	141	108	113	108		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0		
		差引:一般財源		千円	24,875	25,854	24,845	23,454		
受益者負担比率		%	0.6	0.4	0.5	0.5				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			事業展開と場の提供をすることになっているが、会議室・個人学習室の場の提供のみの事業になっている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			通年開館。パソコンなど機器を使用したの自主的学習活動。西田ゆうゆうハウス自転車駐車場の設置。西田ゆうゆうハウス専用出入口の確保。						
	今後の予測			団体や個人単位の自主的な学習を行う場の需要は今後も増えていく。この学習活動を支援するためにも欠かせない施設である。特に個人学習室利用者は年々増加している。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		学校開放運営委託及び学校開放施設等維持管理				整理番号		945-1				
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課		コード		610102		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		学校開放運営委託及び学校開放施設等維持管理		コード		81200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 54 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業					
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		社会教育法第44、45、47、48条							
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区内在住、在勤、在学の個人、並びにそれらの者10名以上で構成される団体。		スポーツ振興法第13条		杉並区立学校の開放に関する規則					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		一般目的外利用のほか、登録団体(約650)に開放する。小中67校のうち25校に利用者団体協議会有り、その連合体である学校開放連合協議会に利用調整等を委託。		活動指標名		全体利用人数 講座開催回数					
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		学校施設を有効に活用し、スポーツを通じ区民の体力、健康を増進する。文化活動を活発化し区民の生涯学習を広げる。これらが区民の自主的活動によって行われるようにする。		成果指標名		学校開放連合協議会に委託した利用調整による利用人数						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか												
区分		単位	10年度実績		11年度		12年度		目標値	目標値に対する		
					計画	実績	計画	17年度	11年度の達成率%			
指標	活動指標		人	537,259		576,580	580,000	650,000	88.7%			
	活動指標		回	20		21	21	30	70.0%			
	成果指標		人	216,769		220,690	225,000	250,000	88.3%			
	成果指標		人									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	63,328		71,986	43,846	43,000	167.4%			
	職員数(正規 非常勤)		人	2.44 2.00		2.44 2.00	2.44 3.00	特記事項 クラブハウスの立替や校庭照明設備の更新は、行政計画案にあげており、高額の経費を要するので事業費からは除いてある。				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	22,053	0	22,053					22,053
		非常勤職員分		千円	6,232	0	6,232					9,348
	総事業費		千円	91,613	0	100,271	75,247					
	単位あたりコスト		千円	0.171		0.174	0.130					
	財源	受益者負担分		千円	1,078		955					1,251
		その他特定財源		千円								
差引：一般財源		千円	90,535	0	99,316	73,996						
受益者負担比率		%	1.2		1.0	1.7						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			開放校数 昭和29年 小学校2校 昭和40年 小中学校50校 昭和61年 小中学校66校 現在 小中学校67校								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			学校施設活用についての区民の期待は根強い。しかし、近隣住民が被る騒音等の迷惑との調和が難しい問題もあらわれている。施設面ではテニスコートの利用拡大を求める声強いが、学校施設として充実することは困難で苦慮している。								
	今後の予測			学校施設を有効活用したいとする要求は、さらに強まると予想される。校庭、体育館等の体育施設の利用は引き続き活発であると考えられる。加えて今後は、パソコン教室、音楽室等の利用希望が高まってくると思われる。								

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		小学校校庭開放(遊びと憩いの場開放)				整理番号		945-2			
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課		コード		610102		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		小学校校庭開放(遊びと憩いの場開放)		コード		81200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 61 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		社会教育法第44、45、47、48条					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		スポーツ振興法第13条					
	44小学校及び当該地域 保護者の付き添いのある幼児、児童及び高齢者					杉並区立小学校校庭開放実施要綱					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			土日・学校休業日、及び水曜日の午後に、小学校の校庭を開放する。 開放時には利用者の事故防止、遊具の管理など開放を円滑に行うため 有償(一日7440円)で学校開放指導員を配置している。		活動指標名				利用人数	
意図(対象をどのような状態にしたいのか)					成果指標名				開放校数		
									地域自主運営校数		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する 11年度の達成率%			
				計画	実績	計画	17年度				
指標	活動指標		人	309,969		325,987	330,000	345,000	0.94		
	活動指標										
	成果指標		校	44		44	44	44	1.00		
	成果指標		校	0		0	0	44	0.00		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	44,431		44,206	44,206	15,000			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.50		0.50	0.50	特記事項 事業費については、各地域ごとにボランティアが校庭開放指導にあたるように変更することを目標とし、1/3程度で済むようにしたい。			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	4,519	0	4,519			4,519	
		非常勤職員分		千円	0	0	0			0	
	総事業費		千円	48,950	0	48,725	48,725				
	単位あたりコスト		千円	0.158		0.149	0.148				
	財源	受益者負担分		千円	0		0			0	
		その他特定財源		千円							
		差引：一般財源		千円	48,950	0	48,725			48,725	
受益者負担比率		%	0.0		0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			年少人口の推移 昭和61年度 78950人 平成10年度 51778人							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			小学校の校庭開放は遊び場確保対策から始まっており、この事業に対する異論は聞かれない。ただ、中学校(PTA含む)からは、中学生も小学校の校庭開放を利用できるようにしてほしいとの要望あり。しかし、中学生や高校生が来ると幼児や児童が追いやられるようになることから、小学校(PTA含む)側では消極的意見が根強い。							
	今後の予測			学校週休二日制が2004年から導入される。第2第4土曜日の校庭をそのまま開放するならば、校庭開放の利用人数も増加する可能性がある。しかし、自由遊びの場として単に開放すればよいのか、積極的に何らかの子ども向けの事業を企画して校庭を有効利用する方向を考えるべきなのかが問題となってくる。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		学校開放連合協議会補助金			整理番号	946				
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課		コード	610102					
上位施策名(コード)		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する								
予算事務事業名		学校開放連合協議会補助金		コード	81200					
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 58 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		社会教育法第44、45、47、48条					
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 中学校23及び小学校2の計25の利用者団体協議会の連合組織である学校開放連合協議会		スポーツ振興法第13条					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		学校開放連合協議会からの申請に基づき、25利用者団体協議会の全体調整、自主事業等を実施するために必要な事務費・活動費を支払う。		活動指標名			助成件数		
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		学校開放連合協議会が、利用者団体の自主活動を促進し、かつ自主事業を行うことによって、区民の生涯スポーツ、生涯学習を普及する。		成果指標名			活動回数(役員会、広報委員会、総会、交流会、自主事業) 自主事業参加人数		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		件	1	1	1	1	100.0%		
	活動指標							#DIV/0!		
	成果指標		回	12	13	980	1,100	1.2%		
	成果指標		人			15,000	18,000	0.0%		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,559	1,481	1,481	1,181	125.4%		
	職員数(正規 非常勤)		人					特記事項 成果指標 12年度から直営で実施してきた個人開放(年のべ約1000回、のべ参加人数約16000人)を学校開放連合協議会の自主事業に変更		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0	0	0		0	
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0	
	総事業費		千円	1,559	1,481	1,481	1,181			
	単位あたりコスト		千円	1,559	1,481	1,481	1,181			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円						
差引:一般財源		千円	1,559	1,481	1,481	1,181				
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			学校開放連合協議会への補助金については、平成9年度まで事務局員人件費約300万円を助成していたことから、事務局経費について社会教育委員の会から疑問が出され、10年度から専属事務局員を廃止(学校開放係が事務を吸収)。						
	今後の予測			学校開放連合協議会、各学校利用者団体協議会は、利用者の自治的組織であるが、今後は、利用者としての立場だけではなく、一般区民に生涯スポーツ・生涯学習の機会を提供する役割が期待されるようになる。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		学校プール開放				整理番号		947		
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課		コード	610102		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		学校プール開放		コード	81200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 45 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		社会教育法第44、45、47、48条					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区内在住、在勤、在学の個人(年齢要件なし)		スポーツ振興法第13条					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		区立小・中学校のプール20カ所程度を夏季に開放する。うち、8から9カ所は当該学校の利用者団体協議会に委託し、残る校については、監視員等を公募し直営で実施。		活動指標名					利用人数 開放のべ日数
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		幼児・児童には、水に慣れる機会を提供し、生徒や成人の体力と健康を増進する。		成果指標名					把握していない(この事業単独で把握することは困難)。
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	実績	17年度			
指標	活動指標		人	16,706		19,616	19,226	19,000	103.2%	
	活動指標		日	317		316	317	317	99.7%	
	成果指標									
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	35,908		34,047	31,458	31,000		
	職員数(正規 非常勤)		人	1.01	0.00	1.01	0.00	1.07	0.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	9,128		9,128	9,671		
		非常勤職員分		千円	0		0	0		
	総事業費		千円	45,036	0	43,175	41,129			
	単位あたりコスト		千円	2.696		2.201	2.139			
	財源	受益者負担分		千円	0		0	0		
		その他特定財源		千円	0		0	0		
		差引:一般財源		千円	45,036	0	43,175	41,129		
受益者負担比率		%	0.0		0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		高井戸温水プール、杉並第十小温水プールの計2カ所が設置された。							
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		民間も含めて区内プール施設が少ないため、学校プール開放に対する要望は根強い。しかし、近時子どもの減少もあり学校開放プールの利用者数は頭打ちになっている。そのため、プール従事者の一部から利用数の少ないプールについて開放を見直すことを考えても良いのではないかと、との意見も寄せられている。							
	今後の予測		天候に左右されるので利用者数は毎年増減するが、平均すると、現在の利用数から大きくは変わらないだろう。ただし、学校のプール教室が廃止される傾向にあり、開放プールへの依存度が高まっていく要素がある。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		幼稚園園庭及びプール開放				整理番号		948																																																																																																																	
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課		コード		610102		上位施策名(コード)																																																																																																																	
予算事務事業名		幼稚園園庭及びプール開放		コード		81200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する																																																																																																																	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 48 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業																																																																																																																		
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		社会教育法第44、45、47、48条																																																																																																																				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区内在住の保護者付き添いの幼児		スポーツ振興法第13条		杉並区立幼稚園プール・園庭開放実施要綱																																																																																																																		
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		各園2名の指導員をつけ、区立幼稚園のプール6カ所を夏季に開放する。付帯してプール開放期間中は園庭も開放する。		活動指標名		利用人数 開放のべ日数																																																																																																																		
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		乳児・幼児に、水に慣れる機会を提供する。		成果指標名		把握していない。																																																																																																																		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか																																																																																																																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">10年度実績</th> <th colspan="2">11年度</th> <th>12年度</th> <th>目標値</th> <th rowspan="2">目標値に対する11年度の達成率%</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>17年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">指標</td> <td>活動指標</td> <td>人</td> <td>3,095</td> <td></td> <td>4,193</td> <td>3,541</td> <td>4,000</td> <td>104.8%</td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td>日</td> <td>66</td> <td></td> <td>78</td> <td>84</td> <td>84</td> <td>92.9%</td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="9">総事業費・コスト把握</td> <td>事業費</td> <td>千円</td> <td>1,982</td> <td></td> <td>1,961</td> <td>1,825</td> <td>1,800</td> <td></td> </tr> <tr> <td>職員数(正規 非常勤)</td> <td>人</td> <td>0.11</td> <td></td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td></td> <td rowspan="9">特記事項</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">人件費</td> <td>職員分(超勤分含む)</td> <td>千円</td> <td>994</td> <td></td> <td>994</td> <td>994</td> </tr> <tr> <td>非常勤職員分</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td>千円</td> <td>2,976</td> <td>0</td> <td>2,955</td> <td>2,819</td> </tr> <tr> <td>単位あたりコスト</td> <td>千円</td> <td>0.962</td> <td></td> <td>0.705</td> <td>0.796</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>受益者負担分</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>差引:一般財源</td> <td>千円</td> <td>2,976</td> <td>0</td> <td>2,955</td> <td>2,819</td> </tr> <tr> <td>受益者負担比率</td> <td>%</td> <td>0.0</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> </tbody> </table>										区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	計画	実績	実績	17年度	指標	活動指標	人	3,095		4,193	3,541	4,000	104.8%	活動指標	日	66		78	84	84	92.9%	成果指標								成果指標								総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,982		1,961	1,825	1,800		職員数(正規 非常勤)	人	0.11		0.11	0.11		特記事項	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	994		994	994	非常勤職員分	千円	0		0	0	総事業費	千円	2,976	0	2,955	2,819	単位あたりコスト	千円	0.962		0.705	0.796	財源	受益者負担分	千円	0		0	0	その他特定財源	千円	0		0	0	差引:一般財源	千円	2,976	0	2,955	2,819	受益者負担比率	%	0.0		0.0	0.0
区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%																																																																																																																		
			計画	実績	実績	17年度																																																																																																																			
指標	活動指標	人	3,095		4,193	3,541	4,000	104.8%																																																																																																																	
	活動指標	日	66		78	84	84	92.9%																																																																																																																	
	成果指標																																																																																																																								
	成果指標																																																																																																																								
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,982		1,961	1,825	1,800																																																																																																																		
	職員数(正規 非常勤)	人	0.11		0.11	0.11		特記事項																																																																																																																	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	994		994	994																																																																																																																		
		非常勤職員分	千円	0		0	0																																																																																																																		
	総事業費	千円	2,976	0	2,955	2,819																																																																																																																			
	単位あたりコスト	千円	0.962		0.705	0.796																																																																																																																			
	財源	受益者負担分	千円	0		0	0																																																																																																																		
		その他特定財源	千円	0		0	0																																																																																																																		
		差引:一般財源	千円	2,976	0	2,955	2,819																																																																																																																		
受益者負担比率	%	0.0		0.0	0.0																																																																																																																				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		幼児数の減少																																																																																																																						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		幼児が安全に遊べるプールが少ないため、開放の要望は強い。																																																																																																																						
	今後の予測		天候に左右されるので利用者数は毎年増減するが、平均すると、現在の利用数から大きくは変わらない。ただし、幼児数が今後さらに減少すると利用数も低下する可能性がある。																																																																																																																						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		文化財保護審議会運営				整理番号	949			
所属名		社会教育スポーツ課文化財係		コード	600703		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		文化財調査・保護		コード	81400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 57 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		文化財保護法				
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区文化財保護条例				
	区内の有形・無形の文化財					杉並区文化財保護条例施行規則				
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			教育委員会の諮問に応じ、文化財の保護・活用について、調査、審議や建議をする。(現員9名)		活動指標名			文化財保護審議会の開催数	
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			区の文化財として指定・登録することで、文化財の保存と活用が適切に行なわれるようにする。		成果指標名			文化財保護審議会の開催数÷開催予定数		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 文化財を適切に保存・管理することで、郷土の文化資源を将来に継承し、地域文化の創造に貢献する。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標		回	9	12	12	9			
	活動指標		件	4	4	4	3			
	成果指標									
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	684	1,084	696	808			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.42	0.50	0.42	0.50	0.42	0.50	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	3,796	3,796	3,796	3,796		
		非常勤職員分		千円	1,558	1,558	1,558	1,558		
	総事業費		千円	6,038	6,438	6,050	6,162			
	単位あたりコスト		千円	671	536	504	685			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0		
		差引:一般財源		千円	6,038	6,438	6,050	6,162		
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			昭和57年の文化財保護審議会発足以来、毎年、指定文化財、登録文化財の調査・審議を行っており、現在、64件が区の指定文化財、43件が区の登録文化財となっている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			地域の歴史・文化に対する区民の関心は強まっており、文化財保護審議会に対する区民の期待も高まっている。						
	今後の予測			ここ数年、区の指定・登録文化財は、毎年、3件から4件ずつ増加しており、今後も、このペースで推移すると予測される。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		文化財の保護				整理番号		950																																																																																																																																										
所属名		社会教育スポーツ課文化財係		コード	600703		上位施策名(コード)																																																																																																																																											
予算事務事業名		文化財調査・保護		コード	81400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する																																																																																																																																											
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 53 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業																																																																																																																																													
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				杉並区文化財保護条例																																																																																																																																													
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 文化財所有者及び一般区民				杉並区文化財保護条例施行規則																																																																																																																																													
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 文化財保護指導員を通じ、文化財の所在や保存状況を調査するとともに、区民に対して文化財保護に関する啓発などを行なう。				活動指標名 文化財保護指導員連絡会の開催数																																																																																																																																													
	意図(対象をどのような状態にしたいのか) 文化財保護思想を啓発することにより、文化財を保存・継承し、郷土の伝統文化を後世に伝える。				成果指標名 文化財保護指導員連絡会の開催数 ÷ 文化財保護指導員連絡会の開催予定数																																																																																																																																													
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか																																																																																																																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">10年度実績</th> <th colspan="2">11年度</th> <th rowspan="2">12年度</th> <th rowspan="2">目標値</th> <th rowspan="2">目標値に対する11年度の達成率%</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">指標</td> <td>活動指標</td> <td>基</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>%</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">総事業費・コスト把握</td> <td colspan="2">事業費</td> <td>千円</td> <td>2,014</td> <td>2,648</td> <td>2,337</td> <td>2,366</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">職員数(正規 非常勤)</td> <td>人</td> <td>1.08 0.50</td> <td>1.08 0.50</td> <td>1.08 0.50</td> <td>1.08 0.50</td> <td rowspan="10">特記事項</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">人件費</td> <td>職員分(超勤分含む)</td> <td>千円</td> <td>9,761</td> <td>9,761</td> <td>9,761</td> <td>9,761</td> </tr> <tr> <td>非常勤職員分</td> <td>千円</td> <td>1,558</td> <td>1,558</td> <td>1,558</td> <td>1,558</td> </tr> <tr> <td colspan="2">総事業費</td> <td>千円</td> <td>13,333</td> <td>13,967</td> <td>13,656</td> <td>13,685</td> </tr> <tr> <td colspan="2">単位あたりコスト</td> <td>千円</td> <td>4,444</td> <td>3,492</td> <td>3,414</td> <td>4,562</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>受益者負担分</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>差引:一般財源</td> <td>千円</td> <td>13,333</td> <td>13,967</td> <td>13,656</td> <td>13,685</td> </tr> <tr> <td colspan="2">受益者負担比率</td> <td>%</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">事業を取り巻く環境</td> <td colspan="3">開始当初から現在までの変化</td> <td colspan="6">昭和53年から文化財所在地に案内標示板等の設置を行ない、平成11年度までに合計201基が設置されている。</td> </tr> <tr> <td colspan="3">事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)</td> <td colspan="6">地域の歴史・文化に対する区民の関心は高く、本事業に対する区民の期待は高い。</td> </tr> <tr> <td colspan="3">今後の予測</td> <td colspan="6">例年1~4件程度の文化財指定が行なわれるため、ほぼ同数の案内標示板等の新設が予想される。</td> </tr> </tbody> </table>										区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	計画	実績	指標	活動指標	基	3	4	4	3		活動指標							成果指標	%	100	100	100	100		成果指標							総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,014	2,648	2,337	2,366		職員数(正規 非常勤)		人	1.08 0.50	1.08 0.50	1.08 0.50	1.08 0.50	特記事項	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	9,761	9,761	9,761	9,761	非常勤職員分	千円	1,558	1,558	1,558	1,558	総事業費		千円	13,333	13,967	13,656	13,685	単位あたりコスト		千円	4,444	3,492	3,414	4,562	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	その他特定財源	千円	0	0	0	0	差引:一般財源	千円	13,333	13,967	13,656	13,685	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0	事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			昭和53年から文化財所在地に案内標示板等の設置を行ない、平成11年度までに合計201基が設置されている。						事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			地域の歴史・文化に対する区民の関心は高く、本事業に対する区民の期待は高い。						今後の予測			例年1~4件程度の文化財指定が行なわれるため、ほぼ同数の案内標示板等の新設が予想される。					
区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%																																																																																																																																											
			計画	実績																																																																																																																																														
指標	活動指標	基	3	4	4	3																																																																																																																																												
	活動指標																																																																																																																																																	
	成果指標	%	100	100	100	100																																																																																																																																												
	成果指標																																																																																																																																																	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,014	2,648	2,337	2,366																																																																																																																																											
	職員数(正規 非常勤)		人	1.08 0.50	1.08 0.50	1.08 0.50	1.08 0.50	特記事項																																																																																																																																										
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	9,761	9,761	9,761	9,761																																																																																																																																											
		非常勤職員分	千円	1,558	1,558	1,558	1,558																																																																																																																																											
	総事業費		千円	13,333	13,967	13,656	13,685																																																																																																																																											
	単位あたりコスト		千円	4,444	3,492	3,414	4,562																																																																																																																																											
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0																																																																																																																																											
		その他特定財源	千円	0	0	0	0																																																																																																																																											
		差引:一般財源	千円	13,333	13,967	13,656	13,685																																																																																																																																											
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			昭和53年から文化財所在地に案内標示板等の設置を行ない、平成11年度までに合計201基が設置されている。																																																																																																																																														
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			地域の歴史・文化に対する区民の関心は高く、本事業に対する区民の期待は高い。																																																																																																																																														
	今後の予測			例年1~4件程度の文化財指定が行なわれるため、ほぼ同数の案内標示板等の新設が予想される。																																																																																																																																														

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		指定登録文化財保護奨励金				整理番号	951			
所属名	社会教育スポーツ課文化財係	コード	600703		上位施策名(コード)					
予算事務事業名					*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する					
文化財調査・保護		コード	81400							
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 57 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		文化財保護法						
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区指定・登録文化財の所有者など		杉並区文化財保護条例						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	区指定・登録文化財所有者等に対し、文化財保護奨励金を交付する。		杉並区文化財保護条例施行規則						
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	区指定・登録文化財の所有者などに対して、保護奨励金を交付することにより、文化財への自主的な保護意識を高め、文化財保護を奨励する。		活動指標名				指定・登録文化財保護奨励金の支出件数		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか		文化財保護奨励金を交付することにより、文化財所有者の保護意識が一層高まり、郷土の文化資源を将来に継承し、地域文化の創造に貢献する。								
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標		件	86	86	86	89			
	活動指標									
	成果指標		%	100	100	100	100			
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,725	1,764	1,764	1,490	特記事項		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.42	0.00	0.42	0.00		0.42	0.00
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	3,796	3,796	3,796		3,796	
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0	
	総事業費		千円	5,521	5,560	5,560	5,286			
	単位あたりコスト		千円	64	65	65	59			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		0	
		その他特定財源		千円	0	0	0		0	
		差引：一般財源		千円	5,521	5,560	5,560		5,286	
		受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0		0.0	
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		昭和57年の区の指定・登録文化財制度発足以来、毎年、指定・登録をした文化財の所有者を新たな対象者にして保護奨励金の交付を行っており、平成11年度末で、86件の交付をしている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		地域の歴史・文化に対する区民の関心は強まっており、文化財の保護・継承に対する区民の期待も高まっている。							
	今後の予測		ここ数年、区の指定・登録文化財は、毎年、3~4件ずつ指定・登録されており、今後もこのペースで推移すると予測される。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		郷土芸能大会				整理番号	952			
所属名	社会教育スポーツ課文化財係			コード	600703		上位施策名(コード)			
予算事務事業名	文化財調査・保護			コード	81400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 61 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区文化財保護条例						
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 杉並郷土芸能保存会(杉並郷土芸能大会主催団体)		杉並区文化財保護条例施行規則						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)	杉並郷土芸能保存会が主催する郷土芸能大会に対し、補助金を交付する。			活動指標名					郷土芸能大会の開催数
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	古くから杉並に伝わる無形民俗文化財を区民に公開する。			成果指標名					郷土芸能大会の入場者数÷郷土芸能大会の会場座席数
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
郷土の伝統文化を保存・継承して、区民と共有することにより、地域文化の創造に貢献する。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標		回	1	1	1	1			
	活動指標									
	成果指標		%	100	100	100	100			
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	898	898	878	698			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.42	0.00	0.42	0.00	0.42	0.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	3,796	3,796	3,796	3,796		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	4,694	4,694	4,674	4,494			
	単位あたりコスト		千円	4,694	4,694	4,674	4,494			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0		
		差引:一般財源		千円	4,694	4,694	4,674	4,494		
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			昭和61年の第1回郷土芸能大会開催以来、古くから杉並に伝承されている郷土芸能を、毎年度1回、一般区民に公開している。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			古くからの杉並の伝統が継承されていることに感嘆した、などの声が多い。						
	今後の予測			後継者難は続いているが、小・中学生の参加もあり、郷土・杉並の伝統芸能の保存・継承は着実に進められていくと見込まれる。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		調査報告書刊行				整理番号		953		
所属名		社会教育スポーツ課文化財係		コード	600703		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		文化財調査・保護		コード	81400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 45 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		文化財保護法					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区文化財保護条例					
	一般区民				杉並区文化財保護条例施行規則					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		区内の文化財を広く区民に知らせるため、調査・解説した印刷物を刊行する。		活動指標名					「杉並の指定登録文化財」の発行部数 「埋蔵文化財保護の手引き」の発行部数
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		地域文化の結晶である区内の文化財を保護・継承するため、文化財を調査・記録するとともに、各文化財の意義や特徴について、広く区民に知らせる。		成果指標名					「杉並の指定登録文化財」の発行部数 ÷ 「杉並の指定登録文化財」の発行予定部数 「埋蔵文化財保護の手引き」の発行部数 ÷ 「埋蔵文化財保護の手引き」の発行予定部数	
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
郷土の伝統文化を保存・継承して、区民と共有することにより、地域文化の創造に貢献する。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標		冊	1,000	1,000	1,000	1,000			
	活動指標		冊	3,000	0	0	3,000			
	成果指標		%	100	100	100	100			
	成果指標		%	100	0	0	100			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	655	902	165	1,058			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.75	0.50	0.75	0.50	0.75	0.50	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	6,779	6,779	6,779	6,779		
		非常勤職員分		千円	1,558	1,558	1,558	1,558		
	総事業費		千円	8,992	9,239	8,502	9,395			
	単位あたりコスト		千円	9	9	9	9			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0		
		差引:一般財源		千円	8,992	9,239	8,502	9,395		
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		昭和45年以来、区内の文化財や、毎年新たに区が指定・登録した文化財について解説した印刷物の刊行を行っている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		地域の歴史・文化に対する区民の関心は高く、本事業に対する区民の期待は高い。							
	今後の予測		今後、地域の歴史・文化に対する区民の関心はますます高まるものと予測される。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		指定登録候補等調査委託				整理番号		954			
所属名		社会教育スポーツ課文化財係		コード		600703		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		文化財調査・保護		コード		81400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 57 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		文化財保護法					
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		杉並区文化財保護条例					
	区内の有形・無形の文化財(既に指定・登録されたものを除く)					杉並区文化財保護条例施行規則					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			区の指定・登録文化財候補等について調査を行い、調査結果を区教育委員会に報告する。		活動指標名				調査委託件数	
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			区の地域文化の結晶である有形・無形の文化財を調査・記録するとともに、区の指定・登録文化財の対象として条件を満たすかどうかを確認する。		成果指標名				指定・登録文化財の件数 ÷ 文化財調査委託の件数		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
郷土の伝統文化を保存・継承し、区民と共有することにより、地域文化の創造に貢献する。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値		目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度				
指標	活動指標		件	4	4	4	5				
	成果指標		%	100	100	100	100				
	活動指標										
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	250	800	230	500				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.91	0.50	0.91	0.50	0.91	0.50	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	8,225	8,225	8,225	8,225			
		非常勤職員分		千円	1,558	1,558	1,558	1,558			
	総事業費		千円	10,033	10,583	10,013	10,283				
	単位あたりコスト		千円	2,508	2,646	2,503	2,057				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	0	0	0	0			
		差引:一般財源		千円	10,033	10,583	10,013	10,283			
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			昭和57年の文化財保護条例施行以来、専門的知識を有する学識経験者に対し、区の指定・登録文化財候補等について、委託調査を行っている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			地域の歴史・文化への区民の関心が強くなっている中で、区の指定文化財、登録文化財に対する区民の関心も高まっている。							
	今後の予測			区の指定・登録文化財について、ここ数年、毎年、3~4件ずつ増加しており、今後も、このペースで推移すると予測される。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		青少年委員活動の支援				整理番号	955			
所属名		社会教育スポーツ課管理係		コード	600701		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		青少年教育		コード	81600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区青少年委員に関する規則				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他						
	青少年委員									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			青少年委員活動を充実させるために、定例会(年6回)と研修会(年4回)を開催する。		活動指標名			定例会・研修会開催回数 青少年委員定数	
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			・より多くの青少年・青少年団体・指導者が区内各地で活発に活動できるようにする。 ・青少年委員が定例会・研修会に出席し、知識・情報等を知ることにより、地域・行政・学校をつなぐパイプ役をより効果的に果たせるようにする。		成果指標名					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
青少年をとりまく環境が整備され、青少年の諸活動が充実することにより、青少年の自主的な活動を促す。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		回	10	11	11	10	11	100.0	
	活動指標		人	49	49	49	49	49	100.0	
	成果指標									
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	6,427	6,286	6,158	5,467	5,467	特記事項 11年度まで担当は社会教育センター	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.80	0.75	0.80	0.75	0.80		1.00
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	7,230	7,230	7,230	7,230		
		非常勤職員分		千円	2,337	2,337	2,337	3,116		
	総事業費		千円	15,994	15,853	15,725	15,813			
	単位あたりコスト		千円	1,599	1,441	1,430	1,581			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円						
差引:一般財源		千円	15,994	15,853	15,725	15,813				
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			昭和28年度に都の制度として発足した。当時は、青少年関連施策が未整備であった。現在は、青少年を取り巻く状況は大きく変化してきており、関連施策が整備されてきた。しかしながら、地域の教育力の低下が憂慮されている状況である。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			青少年育成委員会(選出母体)との関係や青少年委員の位置付け、役割などが重複してわかりにくい。						
	今後の予測			平成13年4月の出張所統廃合による、青少年育成委員会(選出母体)の変化が予測できない状況である。平成14年度には完全学校週5日制が実施され、地域の教育力の必要性が高まる中、学校外で子どもたちの参画する環境を整えることが、より一層求められる。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		青少年社会参加活動推進				整理番号		956			
所属名		社会教育スポーツ課管理係		コード		600701		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		青少年教育		コード		81600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 11 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 13 年度		社会教育法第5・7条				社会教育センター条例	
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区内在住・在学の青少年 P T A、区内の家庭・店・事業所					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			年長児童育成の街試行事業(厚生省補助金)を原資に自主的に活動できる青少年育成のため各種講座を開催する 杉小P協が主体のピーボ110番プレート設置活動に対する支援		活動指標名				講座受講者数 ピーボ110番プレート設置枚数	
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			青少年が学校や家庭では経験しにくいテーマに関して、自らの手による体験学習を進め、青少年の自己実現を図る。地域で子どもたちを危険から守る体制を作る。		成果指標名				講座受講者数 ÷ 講座定員	
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 青少年の自己実現を助け、青少年に対する地域活動などの社会参加を促進する。地域が一体となり、子どもたちを見守る体制を作り、犯罪の起きにくいまちの雰囲気を作る。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	17年度				
指標		活動指標	人		400	280	130	0			
		活動指標	枚		2,500	2,054	2,500	3,000	68.5		
		成果指標	%		100	61	100	0			
		成果指標									
総事業費・コスト把握		事業費	千円		4,880	3,236	3,738	750	431.5		
		職員数(正規 非常勤)	人		1.20	0.20	1.20	0.20	1.05	0.80	特記事項 11年度まで担当は社会教育センター
		人件費	千円	0	10,846	10,846	9,490				
		非常勤職員分	千円	0	623	623	2,493				
		総事業費	千円	0	16,349	14,705	15,721				
		単位あたりコスト	千円		41	53	121				
		財源	千円								
		受益者負担分	千円								
その他特定財源	千円										
差引:一般財源	千円	0	16,349	14,705	15,721						
受益者負担比率	%										
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化			青少年の健全育成にあたっては、集団生活や自然体験に比べて、ボランティア活動や身近な地域での活動の重要性が高まっている。子どもたちが犯罪に巻き込まれるなど、子どもを取り巻く社会環境は厳しくなっている。						
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			青少年のニーズは、更なる多様化の様相を見せている。学校の部活動では得られない体験学習。理想は、ピーボ110番のプレートがなくても地域で子どもたちは守らなければならない。ただし、ピーボ110番に駆け込んできた子どもたちがいるなど、プレート設置活動の成果は確実に上がっている。						
		今後の予測			厚生省補助金が平成13年度で終了してしまうので、青少年の地域活動などの社会参加促進の達成状況を見て、今後の展開を含めた予測を立てる必要がある。ピーボ110番プレート設置活動に対する支援は、犯罪が起きにくいまちの雰囲気を作るなどの地域課題が解消されるまで、補助金終了後も同様に継続していかなければならない。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		地域教育連絡協議会				整理番号	957				
所属名		社会教育スポーツ課管理係		コード	600701		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		青少年教育		コード	81600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 11 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		地域教育連絡協議会共催分担金支給要綱					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他							
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			23中学校区の各地域教育連絡協議会と共催し、青少年の健全育成のために、懇談事業を開催する。		活動指標名 開催中学校区数					
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)			子どもたちの日常的な地域における学校外での教育活動のあり方等についての連絡、調整、企画の充実、情報交換を行うことにより、青少年の健全育成を図るための地域の体制づくりを整える。		成果指標名					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 地域の広域ネットワーク化を進め、家庭・地域・学校との緊密な連携と地域の教育力の向上を図り、青少年の健全育成に貢献する。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績	計画	17年度				
指標	活動指標		中学校区		23	23	23	23	100.0		
	活動指標										
	成果指標										
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	0	480	483	470	470	特記事項 11年度まで担当は社会教育センター		
	職員数(正規 非常勤)		人		0.12	0.70	0.12	0.70		0.20	1.00
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0	1,085	1,085	1,808			
		非常勤職員分		千円	0	2,181	2,181	3,116			
	総事業費		千円	0	3,746	3,749	5,394				
	単位あたりコスト		千円		163	163	235				
	財源	受益者負担分		千円							
		その他特定財源		千円							
差引:一般財源		千円	0	3,746	3,749	5,394					
受益者負担比率		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			昭和58年度よりスタートした地域教育懇談会が青少年育成委員会の事業や児童館の事業との類似・重複が指摘され、「次代を担う青少年の育成に向けて」にもとづき、平成11年度より地域教育活動の振興・充実を図る意味で地域教育連絡協議会として再構築することになった。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			旧地域教育懇談会との違いがよくわからない。青少年育成委員会の事業との違いがはっきりしない。							
	今後の予測			平成14年度の完全学校週5日制により、地域の教育力の向上がより一層求められ、それぞれの地域で、子ども達の学校外での活動をどのように進めていくのかを考えることが必要となり、地域教育連絡協議会の役割が大きくなる。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		子ども地域活動促進事業				整理番号		958					
所属名		社会教育スポーツ課管理係		コード		600701		上位施策名(コード)					
予算事務事業名		青少年教育		コード		81600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する					
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 11 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業			
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		子ども地域活動促進事業共催分担金支給要綱							
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			子どもたちが直接企画・運営などに参画する23中学校区内の実行委員会と教育委員会が共催して開催している。		活動指標名 開催中学校区数							
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			対象となる子どもたちの活躍する場の提供を図り、学校外での活動を活発にする。		成果指標名 参加者数÷区内児童・生徒数(4月1日現在)							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 学校外での子供達の活躍する場ができることにより、青少年の健全育成に貢献する。													
区分		単位		10年度実績		11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
						計画	実績	計画	17年度				
指標		活動指標		中学校区		23	23	23	23	100.0			
		成果指標		%		45	40	50	90	44.4			
		活動指標											
		成果指標											
総事業費・コスト把握		事業費		千円		0	3,470	974	1,157	3,470	特記事項 11年度まで担当は社会教育センター		
		職員数(正規 非常勤)		人			0.12	0.70	0.12	0.70		0.20	1.00
		人件費		職員分(超勤分含む)		千円		0	1,085	1,085		1,808	
				非常勤職員分		千円		0	2,181	2,181		3,116	
				総事業費		千円		0	6,736	4,240		6,081	
				単位あたりコスト		千円			293	184		264	
		財源		受益者負担分		千円							
				その他特定財源		千円							
差引:一般財源				千円		0	6,736	4,240	6,081				
		受益者負担比率		%									
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化		「次代を担う青少年の育成のために」にもとづき平成11年度に再構築された地域教育連絡協議会のもとで実施される事業への支援としておこなっている。平成11年度途中から実施団体に対し文部省の委嘱費が充てられるようになった。									
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		青少年育成委員会の事業との類似性。									
		今後の予測		完全学校週5日制により、地域の教育力の向上が、より一層求められる。また、学校を会場に、児童会・生徒会等の子ども達の自主性にもとづく取り組みも多く、新しい取り組みに期待は高まっている。その一方で、平成13年度をもって団体が費用に充てている文部省の委嘱費が終了するため、14年度以降の地域での取り組みが弱くなる可能性がある。									

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		体育指導委員				整理番号		997			
所属名		社会教育スポーツ課		コード		600704		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		社会体育振興		コード		83400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 37 年度		根拠法令等					<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		スポーツ振興法第19条						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区教育委員会非常勤職員規則						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		地域スポーツ普及のための検討及び活動、区民歩こう会(区内、郊外)、スポレク大会・綱引き		杉並区体育指導委員に関する規則						
	活動加指標名		会議数及び事業実施回数		事業参加者数						
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		日頃、スポーツをする機会がない(少ない)人たちが、自分の体力にあったスポーツを見つけ、継続的にスポーツができるようにする。		成果指標名					事業に参加して継続的にスポーツをするようになった人数		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか あらゆる年代の区民が生涯にわたってスポーツに親しむことにより、区民の健康増進を図ることができる。また、スポーツを通じて地域での仲間づくりが促進され、ひいては地域づくりに貢献できる。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	年度				
指標	活動指標	回	136	109	144	64					
	活動指標	人	3,635	3,325	4,303	581					
	成果指標	%									
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	7,816	6,941	5,896	6,061					
	職員数(正規 非常勤)	人	1.31	0.00	1.09	0.00	1.06	0.00	0.86	0.00	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	11,840	9,851	9,580	7,773				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0				
	総事業費	千円	19,656	16,792	15,476	13,834					
	単位あたりコスト	千円	145	154	107	216					
	財源	受益者負担分	千円								
		その他特定財源	千円								
差引:一般財源		千円	19,656	16,792	15,476	13,834					
受益者負担比率	%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		昭和37年体育指導委員制度発足当初は、スポーツ人口を増やすための実技指導者的な役割が期待されていたが、平成元年に国と都の答申が出され、地域スポーツのコーディネーターとして位置づけられるようになった。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		体育指導委員が企画実施している事業の内、ウォーキング事業に関する問い合わせが多く、多くの区民が歩く機会を求めていることが分かる。秋の郊外歩こう会は毎年2~3倍の申込があり、参加者には好評である。								
	今後の予測		高齢化社会を迎え、区民が心身共に健康に生活していける環境を作ることは非常に重要な施策となっている。スポーツの需要は今後も高まっていくと考えられるが、一方では、なかなかスポーツの場に参加できない人たちも多い。こうした区民にスポーツを楽しんでもらうための方策を、現在体育指導委員が研究し、事業を企画・実施しているので、今後数年かけて事業の定着を図っていく。								

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		スポーツ栄誉章		整理番号		998			
所属名		社会教育スポーツ課		コード		600704			
上位施策名(コード)									
予算事務事業名		社会体育振興		コード		83400			
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 61 年度		根拠法令等			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		スポーツ振興法第3条				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区スポーツ栄誉顕彰要綱				
			区民及び区内の団体に所属する選手で、スポーツ大会等で基準に定める成績を収めたもの。		杉並区スポーツ栄誉顕彰基準				
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		審査会にて顕彰者を決定し、年1回表彰式を開催してメダル及び表彰状を授与する		活動指標名			顕彰者数	
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		スポーツ大会等で一定以上の成績を収めた者を顕彰し、選手及びスポーツ関係者の励みとする。		成果指標名			被顕彰者数		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
区民のスポーツの振興									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		人	187	175	112	175		
	活動指標								
	成果指標		人	187	175	112	175		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	428	398	311	398	特記事項	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.29	0.47	0.46	0.37		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,621	4,248	4,157		3,344
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	3,049	4,646	4,468	3,742		
	単位あたりコスト		千円	16	27	40	21		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		0
		その他特定財源		千円	0	0	0		0
		差引:一般財源		千円	3,049	4,646	4,468		3,742
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		制度が発足した当初はオリンピックなど国際的な大会で活躍した人を顕彰していたが、制度が周知されるに従って対象が広がり、区民にとって身近な顕彰制度になってきている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		顕彰されることは、本人及び関係者にとって大変励みになると喜ばれている。						
	今後の予測		スポーツ関係の唯一の顕彰制度であり、今後も継続する。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		調査・研究				整理番号		999		
所属名		社会教育スポーツ課		コード	600704		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		社会体育振興		コード	83400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 37 年度		根拠法令等					
	事業終期		<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 社会教育法第3条、第5条、第9条第6号					
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他			社会体育振興に関する情報。				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名							
	社会体育に関する図書や資料、情報を収集する。社会教育主事研修に参加する。									
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名								
社会体育に関する図書や資料、情報を収集し、社会体育振興に役立てる。社会教育主事研修に参加して社会体育に関する知識を高め、社会体育振興に役立てる。										
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 各種事業の推進及び区民からの問合せ等に役立てる										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標		冊							
	活動指標		回							
	成果指標									
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	541	555	334	490			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.16	0.31	0.31	0.25	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	1,446	2,802	2,802	2,260		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	1,987	3,357	3,136	2,750			
	単位あたりコスト		千円							
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0		
		差引:一般財源		千円	1,987	3,357	3,136	2,750		
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		従来は競技スポーツが主流だったが、国民の健康志向の高揚に伴い、誰でも楽しめるニュースポーツ(インディアカ、バウンドテニス等)が急速に増加するなど、スポーツ環境の変化が激しく、情報も拡大し続けている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		ウォーキングに関する情報やニュースポーツのルールなどについて問い合わせがある。							
	今後の予測		図書の購入、スポーツ情報の収集を継続する。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		歩っ人(ほっと)すぎなみの推進				整理番号		1000		
所属名		社会教育スポーツ課		コード		600704		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		社会体育振興		コード		83400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 8 年度		根拠法令等					
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 社会教育法第5条第1項第5条 スポーツ振興法第3条、第7条					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区民、自主グループ							
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		ウォーキングリーダー養成事業(講習会) 歩くことに関する情報収集・提供 区内ウォーキングコースの設定とマップの作成		活動指標名 事業の回数 ウォーキングマップの作成数					
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		区民が自分にあったスタイルの歩き方を見つけ、自分のペースでウォーキングを実践できるようにする。		成果指標名 事業参加者数 マップの配布数					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 歩くことの普及により、区民の健康増進・体力づくりを推進できる。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標	回	5	4	3	4				
	活動指標	コース	2	2	0	2	2			
	成果指標	人	156	50	67	50				
	成果指標	部	10,000	10,000	0	10,000	10,000			
総事業費・コスト把握	事業費	千円	794	810	329	635				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.58	0.47	0.46	0.37	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	5,242	4,248	4,157	3,344			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
	総事業費	千円	6,036	5,058	4,486	3,979				
	単位あたりコスト	千円	1,207	1,264	1,495	995				
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0			
		その他特定財源	千円	0	0	0	0			
差引:一般財源		千円	6,036	5,058	4,486	3,979				
受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		軽登山・ウォーキング人口が増えるに従って、知識不足による事故の増加、連れられ族、マナーの低下、自然破壊などの問題がクローズアップされてきた。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		軽登山・ウォーキングに関する問い合わせは非常に多い。歩っ人マップは配布後すぐに品切れとなり、増刷の要望が多い。							
	今後の予測		歩くことは、誰にでも簡単にできて健康増進に効果的なスポーツなので、今後も愛好者が増え、歩く事業の要望は増加すると思われる。また、軽登山などは知識不足による事故の増加、マナー低下による自然破壊が懸念される。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		歩こう会			整理番号		1001					
所属名		社会教育スポーツ課		コード	600704		上位施策名(コード)					
予算事務事業名		社会体育振興		コード	83400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する					
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 45 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業			
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		スポーツ振興法第3条、第7条						
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			年2回、区民歩こう会を実施する。		活動指標名			歩こう会開催回数 参加者数			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			日頃運動をしていない人、ウォーキングをしたいけど機会がないという人が、自主的にウォーキングを楽しめるようになる。		成果指標名			歩こう会に参加して、自主的にウォーキングを実践するようになった人の数。			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか												
歩くことは、子供から高齢者まで気軽に参加できる身近なスポーツで、健康増進、ストレス解消、区民の交流など幅広い効果がある。												
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績	計画	年度					
指標	活動指標		回	2	2	2	2					
	活動指標		人	435	445	303	445					
	成果指標											
	成果指標											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,110	1,245	1,016	1,179					
	職員数(正規 非常勤)		人	0.43	0.47	0.46	0.37	特記事項 郊外歩こう会11年度参加費@2,600円				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	3,886	4,248	4,157			3,344		
		非常勤職員分		千円	0	0	0			0		
	総事業費		千円	4,996	5,493	5,173	4,523					
	単位あたりコスト		千円	2,498	2,746	2,587	2,262					
	財源	受益者負担分		千円								
		その他特定財源		千円								
差引:一般財源		千円	4,996	5,493	5,173	4,523						
受益者負担比率		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			昭和45年当時は、バス旅行的な感覚もあったが、近年はウォーキングが手軽なスポーツとして認識されるようになってきており、ウォーキングブームも手伝って申込倍率も高くなってきている。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			「また参加したい」という声が多く、特に郊外歩こう会は毎回抽選になるほど申込者が多い。また、問い合わせで、「 才ですけど、連れて行ってもらえますか?」とか「早く歩けないんですけど、大丈夫でしょうか?」といった声も聞かれ、足に自信がない人も、区の主催ということで申し込んでくる。								
	今後の予測			民間の企画する歩こう会的なツアーやトレッキングが増えてきているが、足に自信のない人や高齢者には不安な点も多い。 民間のウォーキンググループと連携して、体力にあった歩き方ができる企画や身近なところで楽しむ企画など、バリエーションに富んだ歩こう会を提供していく。								

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		わいわいスポーツ教室（心身障害者スポーツ教室）				整理番号	1002		
所属名		社会教育スポーツ課		コード	600704		上位施策名（コード）		
予算事務事業名		社会体育振興		コード	83400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 4 年度		根拠法令等			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		スポーツ振興法第7条			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区内在住・在勤・在学の15歳以上の重度心身障害者		わいわいスポーツ教室実行委員会規約			
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			年6回、水泳、ボーリング、ダンスなどのスポーツやレクリエーションを実施する。		活動指標名			事業の実施回数 参加者数
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）			日頃スポーツに接する機会が少なく、運動不足になりがちな障害者に、スポーツの楽しさやボランティアと交流する楽しさを体験してもらう。		成果指標名			参加率 教室参加者 ÷ 申込者
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
スポーツを体験し、健康増進、参加者同志の交流を図る。また、健常者との交流も重要な効果である									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		回	6	6	6			
	活動指標		人	226	180	213	180		
	成果指標		%	82	100	86	100		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	903	969	889	767	特記事項	
	職員数（正規 非常勤）		人	0.87	1.09	1.06	0.86		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	7,863	9,851	9,580		7,773
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	8,766	10,820	10,469	8,540		
	単位あたりコスト		千円	1,461	1,803	1,745	1,423		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
差引：一般財源		千円	8,766	10,820	10,469	8,540			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			障害者の余暇活動を支援する事業として、スポーツの観点から始まった。（財）杉並区スポーツ振興財団でも障害者のスポーツ教室を継続的に実施しているが、バスの送迎がないため、重度障害者の参加はほとんどない。障害者福祉課でも昨年度から障害者の余暇対策事業に取り組み始めているが、まだ、事業量が不足している。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			教室回数を増やしてほしい。文化的な事業をやってほしい、などの声がある。種目としては、水泳、ボーリングなどが人気がある。					
	今後の予測			現状維持とする。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		指導者養成		整理番号		1003			
所属名		社会教育スポーツ課		コード		600704			
上位施策名(コード)									
予算事務事業名		指導者養成		コード		83800			
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 4 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		スポーツ振興法第11条				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		スポーツ指導者、地域スポーツのリーダーに、リーダーとして必要と思われる知識を付与する講習会を開催する。		活動指標名 講習会の回数 参加者数				
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		指導者となる人のきっかけづくりと、現在指導者的な立場にある人の資質向上を図り、より高いレベルの指導者になってもらう。		成果指標名 参加率 参加者÷定数				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
自主的にスポーツ活動を進めていく指導者、生涯を通じて活動し続ける指導者を養成することで地域スポーツの振興を図る。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		回	1	1	1	1		
	活動指標		人	50	50	36	50		
	成果指標		%	100	100	72	100		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	244	343	101	235		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.72	0.47	0.46	0.37	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	6,507	4,248	4,157		3,344
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	6,751	4,591	4,258	3,579		
	単位あたりコスト		千円	6,751	4,591	4,258	3,579		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
差引:一般財源		千円	6,751	4,591	4,258	3,579			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		指導者養成制度として、スポーツリーダーバンク制度を運営していたが、ニュースポーツの普及という点では一定の役割を果たしたので、平成9年度を持って終了した。今後は、多様化、多年代化したスポーツ活動に対応できる地域スポーツのリーダーの育成が望まれる。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		スポーツ活動における事故の対応や法的な責任問題などに関心が高い。また、スポーツ医学に関しても強い関心を持っている。						
	今後の予測		地域スポーツを活性化していく上で、質の高いリーダーを育てていくことは欠かせない事業である。今後も事故防止に関する啓蒙や、スポーツ医学に基づく新しい知識を広めていく必要がある。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		体育団体育成		整理番号	1004				
所属名		社会教育スポーツ課		コード	600704				
上位施策名(コード)									
予算事務事業名		体育団体育成		コード	84200				
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 1 年度		根拠法令等				
	事業終期		<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 スポーツ振興法第5条、第7条				
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区教育委員会社会体育事業共催分担金支出等要領 杉並区体育協会補助金要綱				
	各種体育団体が行なう区民を対象とした教室、大会等。体育協会への補助金								
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		各種スポーツ団体が行う区民を対象としたスポーツ教室や大会等を共催・後援する。共済事業には、内容に応じて定額の負担金を出す。体育協会の運営を補助する。		活動指標名 共催・後援件数 参加者数				
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		各種スポーツ団体の活動を共催・後援という形で助成し、活動を活性化するとともに、地域スポーツの普及を図る。		成果指標名					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか		区民がスポーツに参加をする機会を増やし、区のスポーツを振興することができる。							
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		件	145	145	145	131		
	活動指標		人	9,204		20,419			
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,977	4,771	4,148	3,810		
	職員数(正規 非常勤)		人	1.44	1.81	1.77	1.44	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	13,015	16,359	15,997		13,015
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	15,992	21,130	20,145	16,825		
	単位あたりコスト		千円	110	146	139	128		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
差引:一般財源		千円	15,992	21,130	20,145	16,825			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		各種スポーツ団体の助成については、当初からほぼ同じ団体の事業に助成されており、予算の関係上新たな団体への支援が少ない。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		教育委員会の共催もしくは後援がほしい。大会をやりたいので会場を確保してほしい等。						
	今後の予測		ニュースポーツの団体が新たに結成されるなど、要望が高まっていく。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		体育施設維持運営（松ノ木運動場）				整理番号		1005				
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課社会イ				コード		600704				
上位施策名（コード）												
予算事務事業名		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する										
体育施設維持運営		コード				84400						
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 29 年度		根拠法令等							
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 社会教育法第3条、第5条第4号及び第13号 スポーツ振興法第12条 杉並区体育施設等に関する条例及び同施行規則							
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
	施設		野球場、テニスコート									
	利用者		区民、体育団体等									
活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		活動指標名										
体育施設の維持管理を行うとともに、財団法人杉並区スポーツ振興財団に管理運営を委託する。		施設利用者数										
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		成果指標名										
施設を常に良好な状態に保ち、すべての区民にスポーツ活動の場を提供する。		施設利用率～貸切枠数に対する利用枠数～ カバー（場の提供）率～区人口に占める利用者数～ 区人口＝住民基本台帳登録人口＋外国人登録人口 各年4月1日現在、10年＝510,702人、11年＝511,344人										
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか												
区民が、スポーツを通じて、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう寄与する。												
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%				
				計画	実績							
指標		活動指標	人	93,597		103,388						
		活動指標										
		成果指標	%	97		96						
		成果指標	%	18		20						
総事業費・コスト把握		事業費	千円	34,958	20,887	22,236	23,839					
		職員数（正規 非常勤）		人	0.23	0.22	0.21	0.17	特記事項 10年度の事業費には、キューピクル等の取り替え工事費が、12年度の事業費には、照明取り替え工事費が含まれる。（10年度＝13,535千円、12年度＝5,986千円）			
		人件費	職員分（超勤分含む）	千円	2,079	1,988	1,898	1,536				
			非常勤職員分	千円	0	0	0	0				
		総事業費		千円	37,037	22,875	24,134	25,375				
		単位あたりコスト		千円	0.396		0.233					
		財源	受益者負担分	千円	11,045	10,297	10,142	11,030				
			その他特定財源	千円								
差引：一般財源	千円		25,992	12,578	13,992	14,345						
受益者負担比率		%	29.8	45.0	42.0	43.5						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		近年の急激な社会変化に伴い、区民の生涯スポーツに対する期待は、質・量ともに高まっており、多様なニーズに対応する必要性が生じている。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		施設設備の充実・拡充、使用料のあり方、施設の使用方法等についての要望あり									
	今後の予測		現代社会においてスポーツは、健康や体力維持・増進に貢献することはいうまでもなく、生活の質を心身ともに豊かにする、欠くことのできない人類文化の一つであり、ニュースポーツの普及等により今後ますますスポーツ振興の重要性が高まると思われる。									

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		体育施設維持運営（和田堀公園野球場・庭球場）				整理番号	1006				
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課社会イ		コード	600704		上位施策名（コード）				
予算事務事業名		体育施設維持運営		コード	84400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 50 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		社会教育法第3条、第5条第4号及び第13号 スポーツ振興法第12条 杉並区体育施設等に関する条例及び同施行規則					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	施設			野球場、テニスコート							
	利用者			区民、体育団体等							
活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			体育施設の維持管理を行うとともに、財団法人杉並区スポーツ振興財団に管理運営を委託する。		活動指標名					施設利用者数	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）			施設を常に良好な状態に保ち、すべての区民にスポーツ活動の場を提供する。		成果指標名					施設利用率～貸切枠数に対する利用枠数～ カバー（場の提供）率～区人口に占める利用者数～ 区人口＝住民基本台帳登録人口＋外国人登録人口 各年4月1日現在、10年＝510,702人、11年＝511,344人	
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 区民が、スポーツを通じて、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう寄与する。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績						
指標	活動指標		人	41,048		45,506					
	活動指標										
	成果指標		%	75		71					
	成果指標		%	8		9					
総事業費・コスト把握	事業費		千円	17,814	25,115	15,675	23,645				
	職員数（正規 非常勤）		人	0.23	0.22	0.21	0.17	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,079	1,988	1,898	1,536				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0				
	総事業費		千円	19,893	27,103	17,573	25,181				
	単位あたりコスト		千円	0.485		0.386					
	財源	受益者負担分	千円	3,468	3,502	3,056	3,740				
		その他特定財源	千円								
差引：一般財源		千円	16,425	23,601	14,517	21,441					
受益者負担比率		%	17.4	12.9	17.4	14.9					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			近年の急激な社会変化に伴い、区民の生涯スポーツに対する期待は、質・量ともに高まっており、多様なニーズに対応する必要性が生じている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			施設設備の充実・拡充、使用料のあり方、施設の使用方法等についての要望あり							
	今後の予測			現代社会においてスポーツは、健康や体力維持・増進に貢献することはいうまでもなく、生活の質を心身ともに豊かにする、欠くことのできない人類文化の一つであり、ニュースポーツの普及等により今後ますますスポーツ振興の重要性が高まると思われる。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		体育施設維持運営（上井草スポーツセンター）				整理番号	1007		
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課社会イ		コード	600704		上位施策名（コード）		
予算事務事業名		体育施設維持運営		コード	84400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 56 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		社会教育法第3条、第5条第4号及び第13号				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		スポーツ振興法第12条				
	施設		運動場、体育館、温水プール、テニスコート等		杉並区体育施設等に関する条例及び同施行規則				
	利用者		区民、体育団体等						
活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		体育施設の維持管理を行うとともに、財団法人杉並区スポーツ振興財団に管理運営を委託する。		活動指標名				施設利用者数	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		施設を常に良好な状態に保ち、すべての区民にスポーツ活動の場を提供する。		成果指標名				カバ－（場の提供）率～区人口に占める利用者数～ 区人口＝住民基本台帳登録人口＋外国人登録人口 各年4月1日現在、10年＝510,702人、11年＝511,344人	
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
区民が、スポーツを通じて、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう寄与する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		人	279,287		332,185			
	活動指標								
	成果指標		%	55		65			
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	259,466	266,179	260,828	257,906		
	職員数（正規 非常勤）		人	0.23	0.24	0.31	0.28	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,079	2,169	2,802	2,531		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	261,545	268,348	263,630	260,437		
	単位あたりコスト		千円	0.936		0.794			
	財源	受益者負担分	千円	67,410	64,120	75,999	78,551		
		その他特定財源	千円						
		差引：一般財源	千円	194,135	204,228	187,631	181,886		
受益者負担比率		%	25.8	23.9	28.8	30.2			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		近年の急激な社会変化に伴い、区民の生涯スポーツに対する期待は、質・量ともに高まっており、多様なニーズに対応する必要が生じている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		施設設備の充実・拡充、使用料のあり方、施設の使用方法等についての要望あり						
	今後の予測		現代社会においてスポーツは、健康や体力維持・増進に貢献することはいうまでもなく、生活の質を心身ともに豊かにする、欠くことのできない人類文化の一つであり、ニュースポーツの普及等により今後ますますスポーツ振興の重要性が高まると思われる。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		体育施設維持運営（下高井戸運動場）			整理番号		1008									
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課社会イ			コード		600704									
上位施策名（コード）																
予算事務事業名		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する														
体育施設維持運営		コード			84400											
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 41 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業							
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		社会教育法第3条、第5条第4号及び第13号 スポーツ振興法第12条 杉並区体育施設等に関する条例及び同施行規則										
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他												
	施設			運動場												
	利用者			区民、体育団体等												
活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）					活動指標名											
体育施設の維持管理を行うとともに、財団法人杉並区スポーツ振興財団に管理運営を委託する。					施設利用者数											
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					成果指標名											
施設を常に良好な状態に保ち、すべての区民にスポーツ活動の場を提供する。					施設利用率～貸切枠数に対する利用枠数～ カバー（場の提供）率～区人口に占める利用者数～ 区人口＝住民基本台帳登録人口＋外国人登録人口 各年4月1日現在、10年＝510,702人、11年＝511,344人											
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか																
区民が、スポーツを通じて、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう寄与する。																
区分		単位		10年度実績		11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%					
						計画	実績	計画	年度							
指標		活動指標		人		58,404		61,011								
		活動指標														
		成果指標		%		76		74								
		成果指標		%		11		12								
総事業費・コスト把握		事業費		千円		52,767		51,930		52,054		50,539				
		職員数（正規 非常勤）		人		0.23		0.22		0.21		0.17		特記事項		
		人件費		職員分(超勤分含む)		千円		2,079		1,988		1,898			1,536	
				非常勤職員分		千円		0		0		0			0	
		総事業費		千円		54,846		53,918		53,952		52,075				
		単位あたりコスト		千円		0.939		0.884								
		財源		受益者負担分		千円		7,973		8,037		7,204			7,466	
				その他特定財源		千円										
				差引：一般財源		千円		46,873		45,881		46,748			44,609	
受益者負担比率		%		14.5		14.9		13.4		14.3						
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化		近年の急激な社会変化に伴い、区民の生涯スポーツに対する期待は、質・量ともに高まっており、多様なニーズに対応する必要性が生じている。												
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		施設設備の充実・拡充、使用料のあり方、施設の使用方法等についての要望あり												
		今後の予測		現代社会においてスポーツは、健康や体力維持・増進に貢献することはいうまでもなく、生活の質を心身ともに豊かにする、欠くことのできない人類文化の一つであり、ニュースポーツの普及等により今後ますますスポーツ振興の重要性が高まると思われる。												

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		体育施設維持運営（馬橋公園運動広場）				整理番号		1009			
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課社会イ		コード		600704		上位施策名（コード）			
予算事務事業名		体育施設維持運営		コード		84400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 59 年度		根拠法令等						
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 社会教育法第3条、第5条第4号及び第13号 スポーツ振興法第12条 杉並区体育施設等に関する条例及び同施行規則						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
	施設		多目的広場								
	利用者		区民、体育団体等								
活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		体育施設の維持管理・運営を行う。		活動指標名							
				施設利用者数							
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		施設を常に良好な状態に保ち、すべての区民にスポーツ活動の場を提供する。		成果指標名							
				施設利用率～貸切枠数に対する利用枠数～							
				カバー（場の提供）率～区人口に占める利用者数～ 区人口＝住民基本台帳登録人口＋外国人登録人口 各年4月1日現在、10年＝510,702人、11年＝511,344人							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
区民が、スポーツを通じて、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう寄与する。											
区分		単位	10年度実績	11年度				12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画		実績					
指標		活動指標	人	21,416			19,799				
		活動指標									
		成果指標	%	84			57				
		成果指標	%	4			4				
総事業費・コスト把握		事業費	千円	4,067	3,248		3,025		4,248		
		職員数（正規 非常勤）	人	0.23 5.00	0.22 5.00		0.21 5.00		0.17 5.00		特記事項
		人件費	千円	2,079	1,988		1,898		1,536		
		非常勤職員分	千円	15,580	15,580		15,580		15,580		
		総事業費	千円	21,726	20,816		20,503		21,364		
		単位あたりコスト	千円	1.014			1.036				
		財源	千円	0	0		0		0		
		その他特定財源	千円								
差引：一般財源	千円	21,726	20,816		20,503		21,364				
		受益者負担比率	%	0.0	0.0		0.0		0.0		
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化		近年の急激な社会変化に伴い、区民の生涯スポーツに対する期待は、質・量ともに高まっており、多様なニーズに対応する必要性が生じている。							
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		施設設備の充実・拡充、使用料のあり方、施設の使用方法等についての要望あり							
		今後の予測		現代社会においてスポーツは、健康や体力維持・増進に貢献することはいうまでもなく、生活の質を心身ともに豊かにする、欠くことのできない人類文化の一つであり、ニュースポーツの普及等により今後ますますスポーツ振興の重要性が高まると思われる。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		体育施設維持運営（塚山公園運動場）				整理番号		1010			
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課社会イ				コード		600704		上位施策名（コード）	
予算事務事業名		体育施設維持運営				コード		84400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 63 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		社会教育法第3条、第5条第4号及び第13号						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		スポーツ振興法第12条						
	施設		少年野球場		杉並区体育施設等に関する条例及び同施行規則						
	利用者		区民、体育団体等								
活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		体育施設の維持管理・運営を行う。				活動指標名		施設利用者数			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		施設を常に良好な状態に保ち、すべての区民にスポーツ活動の場を提供する。				成果指標名		施設利用率～貸切枠数に対する利用枠数～			
								カバー（場の提供）率～区人口に占める利用者数～ 区人口＝住民基本台帳登録人口＋外国人登録人口 各年4月1日現在、10年＝510,702人、11年＝511,344人			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか		区民が、スポーツを通じて、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう寄与する。									
指標		区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
					計画	実績	計画	年度			
		活動指標	人	16,082		12,709					
		活動指標									
		成果指標	%	37		31					
		成果指標	%	3		3					
総事業費・コスト把握		事業費	千円	3,161	2,960	3,163	3,064				
		職員数（正規 非常勤）	人	0.23 6.00	0.22 6.00	0.21 6.00	0.17 6.00		特記事項		
		人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,079	1,988	1,898	1,536			
			非常勤職員分	千円	18,696	18,696	18,696	18,696			
		総事業費		千円	23,936	23,644	23,757	23,296			
		単位あたりコスト		千円	1.488		1.869				
		財源	受益者負担分	千円	10	30	74	50			
			その他特定財源	千円							
差引：一般財源	千円		23,926	23,614	23,683	23,246					
		受益者負担比率	%	0.0	0.1	0.3	0.2				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		近年の急激な社会変化に伴い、区民の生涯スポーツに対する期待は、質・量ともに高まっており、多様なニーズに対応する必要性が生じている。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		施設設備の充実・拡充、使用料のあり方、施設の使用方法等についての要望あり								
	今後の予測		現代社会においてスポーツは、健康や体力維持・増進に貢献することはいうまでもなく、生活の質を心身ともに豊かにする、欠くことのできない人類文化の一つであり、ニュースポーツの普及等により今後ますますスポーツ振興の重要性が高まると思われる。								

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		体育施設維持運営（和田堀公園プール）			整理番号		1011		
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課社会イ			コード		600704		
上位施策名（コード）									
予算事務事業名		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
体育施設維持運営		コード			84400				
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		社会教育法第3条、第5条第4号及び第13号				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		スポーツ振興法第12条				
	施設		屋外プール		杉並区体育施設等に関する条例及び同施行規則				
	利用者		区民、体育団体等						
活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		活動指標名							
体育施設の維持管理を行うとともに、財団法人杉並区スポーツ振興財団に管理運営を委託する。		施設利用者数							
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		成果指標名							
施設を常に良好な状態に保ち、すべての区民にスポーツ活動の場を提供する。		カバー（場の提供）率～区人口に占める利用者数～ 区人口＝住民基本台帳登録人口＋外国人登録人口 各年4月1日現在、10年＝510,702人、11年＝511,344人							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
区民が、スポーツを通じて、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう寄与する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		人	32,085	42,425				
	活動指標								
	成果指標		%	6	8				
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	100,014	42,275	36,180	38,979		
	職員数（正規 非常勤）		人	0.23	0.22	0.21	0.17	特記事項 10年度の事業費には、循環濾過装置、給排水設備等の改修工事費が含まれる。（57,540千円）	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,079	1,988	1,898	1,536		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	102,093	44,263	38,078	40,515		
	単位あたりコスト		千円	3.182		0.898			
	財源	受益者負担分	千円	10,141	13,947	13,746	13,170		
		その他特定財源	千円						
差引：一般財源		千円	91,952	30,316	24,332	27,345			
受益者負担比率		%	9.9	31.5	36.1	32.5			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		近年の急激な社会変化に伴い、区民の生涯スポーツに対する期待は、質・量ともに高まっており、多様なニーズに対応する必要性が生じている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		施設設備の充実・拡充、使用料のあり方、施設の使用方法等についての要望あり						
	今後の予測		現代社会においてスポーツは、健康や体力維持・増進に貢献することはいうまでもなく、生活の質を心身ともに豊かにする、欠くことのできない人類文化の一つであり、ニュースポーツの普及等により今後ますますスポーツ振興の重要性が高まると思われる。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		体育施設維持運営（関根文化公園プール）				整理番号	1012		
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課社会イ		コード	600704		上位施策名（コード）		
予算事務事業名		体育施設維持運営		コード	84400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 29 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		社会教育法第3条、第5条第4号及び第13号				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		スポーツ振興法第12条				
	施設		屋外プール		杉並区体育施設等に関する条例及び同施行規則				
	利用者		区民、体育団体等						
活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		体育施設の維持管理を行うとともに、財団法人杉並区スポーツ振興財団に管理運営を委託する。		活動指標名				施設利用者数	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		施設を常に良好な状態に保ち、すべての区民にスポーツ活動の場を提供する。		成果指標名				カバー（場の提供）率～区人口に占める利用者数～ 区人口＝住民基本台帳登録人口＋外国人登録人口 各年4月1日現在、10年＝510,702人、11年＝511,344人	
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか		区民が、スポーツを通じて、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう寄与する。							
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		人	13,575		16,875			
	活動指標								
	成果指標		%	3		3			
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	20,361	20,212	21,747	15,955		
	職員数（正規 非常勤）		人	0.23	0.22	0.21	0.17	特記事項 10年度の事業費には、ネットフェンス改修工事費が、また11年度の事業費には、漏水防止修理工事費が含まれる。（10年度＝2,205千円、11年度＝4,568千円）	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,079	1,988	1,898	1,536		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	22,440	22,200	23,645	17,491		
	単位あたりコスト		千円	1.653		1.401			
	財源	受益者負担分	千円	2,978	4,345	3,802	3,756		
		その他特定財源	千円						
差引：一般財源		千円	19,462	17,855	19,843	13,735			
受益者負担比率		%	13.3	19.6	16.1	21.5			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		近年の急激な社会変化に伴い、区民の生涯スポーツに対する期待は、質・量ともに高まっており、多様なニーズに対応する必要が生じている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		施設設備の充実・拡充、使用料のあり方、施設の使用方法等についての要望あり						
	今後の予測		現代社会においてスポーツは、健康や体力維持・増進に貢献することはいうまでもなく、生活の質を心身ともに豊かにする、欠くことのできない人類文化の一つであり、ニュースポーツの普及等により今後ますますスポーツ振興の重要性が高まると思われる。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		体育施設維持運営（阿佐谷けやき公園プール）				整理番号	1013				
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課社会イ		コード	600704		上位施策名（コード）				
予算事務事業名		体育施設維持運営		コード	84400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 56 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		社会教育法第3条、第5条第4号及び第13号 スポーツ振興法第12条 杉並区体育施設等に関する条例及び同施行規則					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	施設			屋外プール							
	利用者			区民、体育団体等							
活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			体育施設の維持管理を行うとともに、財団法人杉並区スポーツ振興財団に管理運営を委託する。		活動指標名					施設利用者数	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）			施設を常に良好な状態に保ち、すべての区民にスポーツ活動の場を提供する。		成果指標名					カバー（場の提供）率～区人口に占める利用者数～ 区人口＝住民基本台帳登録人口＋外国人登録人口 各年4月1日現在、10年＝510,702人、11年＝511,344人	
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 区民が、スポーツを通じて、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう寄与する。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績						
指標	活動指標		人	19,880		26,342					
	活動指標										
	成果指標		%	4		5					
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	20,017	21,014	19,474	19,166				
	職員数（正規 非常勤）		人	0.23	0.22	0.21	0.17	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,079	1,988	1,898	1,536			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	22,096	23,002	21,372	20,702				
	単位あたりコスト		千円	1.111		0.811					
	財源	受益者負担分		千円	6,266	9,593	8,464	8,061			
		その他特定財源		千円							
差引：一般財源		千円	15,830	13,409	12,908	12,641					
受益者負担比率		%	28.4	41.7	39.6	38.9					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			近年の急激な社会変化に伴い、区民の生涯スポーツに対する期待は、質・量ともに高まっており、多様なニーズに対応する必要性が生じている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			施設設備の充実・拡充、使用料のあり方、施設の使用方法等についての要望あり							
	今後の予測			現代社会においてスポーツは、健康や体力維持・増進に貢献することはいうまでもなく、生活の質を心身ともに豊かにする、欠くことのできない人類文化の一つであり、ニュースポーツの普及等により今後ますますスポーツ振興の重要性が高まると思われる。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		体育施設維持運営（高井戸温水プール）			整理番号	1014			
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課社会イ		コード	600704				
上位施策名（コード）									
予算事務事業名		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
体育施設維持運営		コード		84400					
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 58 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		社会教育法第3条、第5条第4号及び第13号				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		スポーツ振興法第12条				
	施設		温水プール		杉並区体育施設等に関する条例及び同施行規則				
	利用者		区民、体育団体等						
活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		体育施設の維持管理を行うとともに、財団法人杉並区スポーツ振興財団に管理運営を委託する。							
活動指標名		施設利用者数							
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		施設を常に良好な状態に保ち、すべての区民にスポーツ活動の場を提供する。							
成果指標名		カバー（場の提供）率～区人口に占める利用者数～ 区人口＝住民基本台帳登録人口＋外国人登録人口 各年4月1日現在、10年＝510,702人、11年＝511,344人							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
区民が、スポーツを通じて、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう寄与する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		人	136,972		137,194			
	活動指標								
	成果指標		%	27		27			
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	121,452	166,744	156,038	104,124		
	職員数（正規 非常勤）		人	0.23	0.22	0.21	0.17	特記事項 10年度の事業費には、中央監視装置交換工事費が、また11年度の事業費には、オーバーフロータンク設置等改修工事費が含まれる。（10年度＝3,658千円、11年度＝63,735千円）	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,079	1,988	1,898		1,536
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	123,531	168,732	157,936	105,660		
	単位あたりコスト		千円	0.902		1.151			
	財源	受益者負担分		千円	34,933	36,226	31,747		35,846
		その他特定財源		千円					
差引：一般財源		千円	88,598	132,506	126,189	69,814			
受益者負担比率		%	28.3	21.5	20.1	33.9			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		近年の急激な社会変化に伴い、区民の生涯スポーツに対する期待は、質・量ともに高まっており、多様なニーズに対応する必要が生じている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		施設設備の充実・拡充、使用料のあり方、施設の使用方法等についての要望あり						
	今後の予測		現代社会においてスポーツは、健康や体力維持・増進に貢献することはいうまでもなく、生活の質を心身ともに豊かにする、欠くことのできない人類文化の一つであり、ニュースポーツの普及等により今後ますますスポーツ振興の重要性が高まると思われる。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		体育施設維持運営（杉十小温水プール・蚕糸の森公園運動場）				整理番号	1015				
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課社会イ		コード	600704		上位施策名（コード）				
予算事務事業名		体育施設維持運営		コード	84400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 61 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 社会教育法第3条、第5条第4号及び第13号 スポーツ振興法第12条 杉並区体育施設等に関する条例及び同施行規則		
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度							
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	施設			温水プール、運動場							
	利用者			区民、体育団体等							
活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			体育施設の維持管理を行うとともに、財団法人杉並区スポーツ振興財団に管理運営を委託する。		活動指標名			施設利用者数			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）			施設を常に良好な状態に保ち、すべての区民にスポーツ活動の場を提供する。		成果指標名			カバー（場の提供）率～区人口に占める利用者数～ 区人口＝住民基本台帳登録人口＋外国人登録人口 各年4月1日現在、10年＝510,702人、11年＝511,344人			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 区民が、スポーツを通じて、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう寄与する。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績				計画	年度	
指標	活動指標		人	125,122		154,732					
	活動指標										
	成果指標		%	25		30					
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	124,880	125,717	117,810	116,646				
	職員数（正規 非常勤）		人	0.23	0.22	0.21	0.17	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,079	1,988	1,898	1,536			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	126,959	127,705	119,708	118,182				
	単位あたりコスト		千円	1.015		0.774					
	財源	受益者負担分		千円	24,092	25,164	27,987	23,564			
		その他特定財源		千円							
		差引：一般財源		千円	102,867	102,541	91,721	94,618			
受益者負担比率		%	19.0	19.7	23.4	19.9					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			近年の急激な社会変化に伴い、区民の生涯スポーツに対する期待は、質・量ともに高まっており、多様なニーズに対応する必要が生じている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			施設設備の充実・拡充、使用料のあり方、施設の使用方法等についての要望あり							
	今後の予測			現代社会においてスポーツは、健康や体力維持・増進に貢献することはいうまでもなく、生活の質を心身ともに豊かにする、欠くことのできない人類文化の一つであり、ニュースポーツの普及等により今後ますますスポーツ振興の重要性が高まると思われる。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		体育施設維持運営（高円寺体育館）				整理番号		1016				
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課社会イ		コード		600704		上位施策名（コード）				
予算事務事業名		体育施設維持運営		コード		84400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 33 年度		根拠法令等							
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 社会教育法第3条、第5条第4号及び第13号 スポーツ振興法第12条 杉並区体育施設等に関する条例及び同施行規則							
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
	施設		体育館									
	利用者		区民、体育団体等									
活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		体育施設の維持管理を行うとともに、財団法人杉並区スポーツ振興財団に管理運営を委託する。		活動指標名								
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		施設を常に良好な状態に保ち、すべての区民にスポーツ活動の場を提供する。		成果指標名								
				カバー（場の提供）率～区人口に占める利用者数～ 区人口＝住民基本台帳登録人口＋外国人登録人口 各年4月1日現在、10年＝510,702人、11年＝511,344人								
				意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 区民が、スポーツを通じて、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう寄与する。								
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%				
				計画	実績	計画	年度					
指標	活動指標		人	0	4,658							
	活動指標											
	成果指標		%	0	1							
	成果指標											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	44	3,267	1,500	20,444					
	職員数（正規 非常勤）		人	0.01	0.22	0.21	0.17	特記事項 改築のため10年度は休館、12年2月8日から改築後オープンした。				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	90	1,988	1,898			1,536		
		非常勤職員分		千円	0	0	0			0		
	総事業費		千円	134	5,255	3,398	21,980					
	単位あたりコスト		千円	#DIV/0!	0.729							
	財源	受益者負担分		千円	0	192	382			2,944		
		その他特定財源		千円								
差引：一般財源		千円	134	5,063	3,016	19,036						
受益者負担比率		%	0.0	3.7	11.2	13.4						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		近年の急激な社会変化に伴い、区民の生涯スポーツに対する期待は、質・量ともに高まっており、多様なニーズに対応する必要が生じている。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		施設設備の充実・拡充、使用料のあり方、施設の使用方法等についての要望あり									
	今後の予測		現代社会においてスポーツは、健康や体力維持・増進に貢献することはいうまでもなく、生活の質を心身ともに豊かにする、欠くことのできない人類文化の一つであり、ニュースポーツの普及等により今後ますますスポーツ振興の重要性が高まると思われる。									

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		体育施設維持運営（妙正寺体育館）				整理番号		1017		
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課社会イ				コード		600704		
上位施策名（コード）										
予算事務事業名		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する								
体育施設維持運営		コード				84400				
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 37 年度		根拠法令等					
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 社会教育法第3条、第5条第4号及び第13号 スポーツ振興法第12条 杉並区体育施設等に関する条例及び同施行規則					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	施設		体育館、テニスコート							
	利用者		区民、体育団体等							
活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		活動指標名								
体育施設の維持管理を行うとともに、財団法人杉並区スポーツ振興財団に管理運営を委託する。		施設利用者数								
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		成果指標名								
施設を常に良好な状態に保ち、すべての区民にスポーツ活動の場を提供する。		カバー（場の提供）率～区人口に占める利用者数～ 区人口＝住民基本台帳登録人口＋外国人登録人口 各年4月1日現在、10年＝510,702人、11年＝511,344人								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
区民が、スポーツを通じて、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう寄与する。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標		人	48,756	48,611					
	活動指標									
	成果指標		%	10	10					
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	7,472	6,433	6,494	6,747			
	職員数（正規 非常勤）		人	0.23	0.22	0.21	0.17	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,079	1,988	1,898	1,536		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	9,551	8,421	8,392	8,283			
	単位あたりコスト		千円	0.196	0.173					
	財源	受益者負担分		千円	4,401	4,744	3,945	4,607		
		その他特定財源		千円						
		差引：一般財源		千円	5,150	3,677	4,447	3,676		
	受益者負担比率		%	46.1	56.3	47.0	55.6			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		近年の急激な社会変化に伴い、区民の生涯スポーツに対する期待は、質・量ともに高まっており、多様なニーズに対応する必要が生じている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		施設設備の充実・拡充、使用料のあり方、施設の使用方法等についての要望あり							
	今後の予測		現代社会においてスポーツは、健康や体力維持・増進に貢献することはいうまでもなく、生活の質を心身ともに豊かにする、欠くことのできない人類文化の一つであり、ニュースポーツの普及等により今後ますますスポーツ振興の重要性が高まると思われる。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		体育施設維持運営（大宮前体育館）				整理番号		1018		
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課社会イ			コード		600704			
上位施策名（コード）										
予算事務事業名		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する								
体育施設維持運営		コード			84400					
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 41 年度		根拠法令等					
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 社会教育法第3条、第5条第4号及び第13号 スポーツ振興法第12条 杉並区体育施設等に関する条例及び同施行規則					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	施設		体育館							
	利用者		区民、体育団体等							
活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		活動指標名								
体育施設の維持管理を行うとともに、財団法人杉並区スポーツ振興財団に管理運営を委託する。		施設利用者数								
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		成果指標名								
施設を常に良好な状態に保ち、すべての区民にスポーツ活動の場を提供する。		カバー（場の提供）率～区人口に占める利用者数～ 区人口＝住民基本台帳登録人口＋外国人登録人口 各年4月1日現在、10年＝510,702人、11年＝511,344人								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
区民が、スポーツを通じて、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう寄与する。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標		人	35,069	35,170					
	活動指標									
	成果指標		%	7	7					
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	7,733	6,445	6,786	7,019			
	職員数（正規 非常勤）		人	0.23	0.22	0.21	0.17	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,079	1,988	1,898	1,536		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	9,812	8,433	8,684	8,555			
	単位あたりコスト		千円	0.280	0.247					
	財源	受益者負担分		千円	3,253	3,411	2,855	3,263		
		その他特定財源		千円						
		差引：一般財源		千円	6,559	5,022	5,829	5,292		
	受益者負担比率		%	33.2	40.4	32.9	38.1			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		近年の急激な社会変化に伴い、区民の生涯スポーツに対する期待は、質・量ともに高まっており、多様なニーズに対応する必要が生じている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		施設設備の充実・拡充、使用料のあり方、施設の使用方法等についての要望あり							
	今後の予測		現代社会においてスポーツは、健康や体力維持・増進に貢献することはいうまでもなく、生活の質を心身ともに豊かにする、欠くことのできない人類文化の一つであり、ニュースポーツの普及等により今後ますますスポーツ振興の重要性が高まると思われる。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		体育施設維持運営（永福体育館）				整理番号	1019		
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課社会イ			コード	600704			
上位施策名（コード）									
予算事務事業名		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
体育施設維持運営		コード			84400				
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 43 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		社会教育法第3条、第5条第4号及び第13号				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		スポーツ振興法第12条				
	施設		体育館		杉並区体育施設等に関する条例及び同施行規則				
	利用者		区民、体育団体等						
活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		体育施設の維持管理を行うとともに、財団法人杉並区スポーツ振興財団に管理運営を委託する。							
活動指標名		施設利用者数							
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		施設を常に良好な状態に保ち、すべての区民にスポーツ活動の場を提供する。							
成果指標名		カバー（場の提供）率～区人口に占める利用者数～ 区人口＝住民基本台帳登録人口＋外国人登録人口 各年4月1日現在、10年＝510,702人、11年＝511,344人							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか		区民が、スポーツを通じて、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう寄与する。							
指標		区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%
					計画	実績	計画	年度	
総事業費・コスト把握		事業費	千円	8,449	7,661	8,570	7,907		
		職員数（正規 非常勤）	人	0.23	0.22	0.21	0.17	特記事項	
財源		職員分(超勤分含む)	千円	2,079	1,988	1,898	1,536		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
		総事業費	千円	10,528	9,649	10,468	9,443		
		単位あたりコスト	千円	0.310		0.312			
		受益者負担分	千円	3,171	3,179	3,010	3,076		
		その他特定財源	千円						
		差引：一般財源	千円	7,357	6,470	7,458	6,367		
		受益者負担比率	%	30.1	32.9	28.8	32.6		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		近年の急激な社会変化に伴い、区民の生涯スポーツに対する期待は、質・量ともに高まっており、多様なニーズに対応する必要が生じている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		施設設備の充実・拡充、使用料のあり方、施設の使用方法等についての要望あり						
	今後の予測		現代社会においてスポーツは、健康や体力維持・増進に貢献することはいうまでもなく、生活の質を心身ともに豊かにする、欠くことのできない人類文化の一つであり、ニュースポーツの普及等により今後ますますスポーツ振興の重要性が高まると思われる。						

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		体育施設維持運営（荻窪体育館）				整理番号		1020		
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課社会イ			コード		600704			
上位施策名（コード）										
予算事務事業名		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する								
体育施設維持運営		コード			84400					
事務事業の概要	事業開始年度		○ 昭和 ● 平成		3 年度		根拠法令等			
	事業終期		● 無 ○ 有		平成		年度			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯		<input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		□ 実施計画事業			
	施設		体育館		社会教育法第3条、第5条第4号及び第13号			スポーツ振興法第12条		
	利用者		区民、体育団体等		杉並区体育施設等に関する条例及び同施行規則					
活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		体育施設の維持管理を行うとともに、財団法人杉並区スポーツ振興財団に管理運営を委託する。			活動指標名					
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		施設を常に良好な状態に保ち、すべての区民にスポーツ活動の場を提供する。			成果指標名					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか		区民が、スポーツを通じて、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう寄与する。								
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標	人	82,154		85,835					
	活動指標									
	成果指標	%	16		17					
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	51,202	44,327	45,637	44,071				
	職員数（正規 非常勤）	人	0.23	0.22	0.21	0.17	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,079	1,988	1,898	1,536			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
	総事業費	千円	53,281	46,315	47,535	45,607				
	単位あたりコスト	千円	0.649		0.554					
	財源	受益者負担分	千円	5,455	5,712	5,338	5,723			
		その他特定財源	千円							
差引：一般財源		千円	47,826	40,603	42,197	39,884				
受益者負担比率	%	10.2	12.3	11.2	12.5					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		近年の急激な社会変化に伴い、区民の生涯スポーツに対する期待は、質・量ともに高まっており、多様なニーズに対応する必要が生じている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		施設設備の充実・拡充、使用料のあり方、施設の使用方法等についての要望あり							
	今後の予測		現代社会においてスポーツは、健康や体力維持・増進に貢献することはいうまでもなく、生活の質を心身ともに豊かにする、欠くことのできない人類文化の一つであり、ニュースポーツの普及等により今後ますますスポーツ振興の重要性が高まると思われる。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		体育施設維持運営（井草森公園運動場）				整理番号		1021			
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課社会イ				コード		600704			
上位施策名（コード）											
予算事務事業名		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する									
体育施設維持運営		コード				84400					
事務事業の概要	事業開始年度		○ 昭和 ● 平成 8 年度		根拠法令等						
	事業終期		● 無 ○ 有 平成 年度		□ 実施計画事業						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		社会教育法第3条、第5条第4号及び第13号 スポーツ振興法第12条 杉並区体育施設等に関する条例及び同施行規則						
	施設 運動場 利用者 区民、体育団体等										
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		活動指標名								
体育施設の維持管理・運営を行う。		施設利用者数									
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		成果指標名									
施設を常に良好な状態に保ち、すべての区民にスポーツ活動の場を提供する。		施設利用率～貸切枠数に対する利用枠数～ カバー（場の提供）率～区人口に占める利用者数～ 区人口＝住民基本台帳登録人口＋外国人登録人口 各年4月1日現在、10年＝510,702人、11年＝511,344人									
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
区民が、スポーツを通じて、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう寄与する。											
区分		単位	10年度実績	11年度				12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画		実績					計画
指標	活動指標		人	11,559		7,222					
	活動指標										
	成果指標		%	87		85					
	成果指標		%	2		1					
総事業費・コスト把握	事業費		千円	12,070		11,158		12,845		12,118	
	職員数（正規 非常勤）		人	0.23	6.00	0.22	6.00	0.21	6.00	0.17	6.00
	人件費	職員分（超勤分含む）		千円	2,079		1,988		1,898		1,536
		非常勤職員分		千円	18,696		18,696		18,696		18,696
	総事業費		千円	32,845		31,842		33,439		32,350	
	単位あたりコスト		千円	2.841		4.630					
	財源	受益者負担分		千円	1,585		1,135		1,280		1,420
		その他特定財源		千円							
差引：一般財源		千円	31,260		30,707		32,159		30,930		
受益者負担比率		%	4.8		3.6		3.8		4.4		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		近年の急激な社会変化に伴い、区民の生涯スポーツに対する期待は、質・量ともに高まっており、多様なニーズに対応する必要が生じている。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		施設設備の充実・拡充、使用料のあり方、施設の使用方法等についての要望あり								
	今後の予測		現代社会においてスポーツは、健康や体力維持・増進に貢献することはいうまでもなく、生活の質を心身ともに豊かにする、欠くことのできない人類文化の一つであり、ニュースポーツの普及等により今後ますますスポーツ振興の重要性が高まると思われる。								

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		財団法人杉並区スポーツ振興財団に対する運営等補助金			整理番号	1022			
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課社会イ		コード	600704				
予算事務事業名		財団法人杉並区スポーツ振興財団		コード	84610				
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 5 年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区財団法人に対する助成に関する条例及び同施行規則			
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区財団法人に対する補助金交付要綱			
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			財団法人杉並区スポーツ振興財団に対して必要な経費（スポーツ教室等に係る事業費）を助成する。					
	活動指標名			財団自主事業（スポーツ教室等）数					
事務事業の概要	意図（対象をどのような状態にしたいのか）			財団法人杉並区スポーツ振興財団が、その設立目的であるスポーツ振興に関する事業を活発に行うことができるよう、財団運営の安定に資する。					
	成果指標名			財団自主事業（スポーツ教室等）の参加者数					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
区民の生涯スポーツ活動の活性化を促進し、健康で潤いのある豊かな暮らしの実現と活力ある地域社会の形成に貢献している。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		事業(種目)	54	54	55	55		
	活動指標								
	成果指標		人	29,179		70,693			
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	414,893	475,850	448,848	459,899		
	職員数(正規 非常勤)		人	1.24	1.25	1.22	1.00	特記事項 成果指標は、平成11年度から区民体育祭等が財団に移行し、その参加者数を含むため急増している。	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	11,207	11,298	11,026		9,038
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	426,100	487,148	459,874	468,937		
	単位あたりコスト		千円	7,891	9,021	8,361	8,526		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
差引：一般財源		千円	426,100	487,148	459,874	468,937			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			財団の財政基盤及び人的・組織的強化が図られ、区民スポーツ活動の活性化を促進した。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			財団の実施するスポーツ教室等の事業に対する期待等					
	今後の予測			社会状況の変化に伴い、区民の生涯スポーツ活動に関するニーズは質・量とも高まっており、今後ますます財団に対する区民の期待は大きくなるものと思われる。					

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		地域運動場の改造			整理番号		1023			
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課管理(コード)			600701		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		体育施設改修			コード		84800			
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する								
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 2 年度		根拠法令等					
	事業終期		<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 社会教育法第3条、第4条及び第5号 スポーツ振興法第3条及び第4条					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	施設		上井草スポーツセンター(テニスコート・ジョギング走路)							
	利用者		区民、体育団体等							
活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		老朽化した運動場を改築する。		活動指標名				運動場の造成数		
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		これまでより安全で快適な施設とし、すべての区民が、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことのできるようにする。		成果指標名				区立庭球場の延べコート数		
		意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか								
		区民が、スポーツを通じて、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう寄与する。								
指標		区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
					計画	実績	計画	11年度		
		活動指標	所		1	1		1	100.0	
		活動指標								
		成果指標	面	9	13	13				
		成果指標								
総事業費・コスト把握		事業費	千円	44,621	307,627	295,308	0			
		職員数(正規 非常勤)	人	0.50	0.30	0.30	0.00		特記事項 長期計画(6~15年度)地域運動場造成数=1所	
		人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,519	2,711	2,711	0		
			非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
		総事業費		千円	49,140	310,338	298,019	0		
		単位あたりコスト		千円		310,338	298,019			
		財源	受益者負担分	千円						
			その他特定財源	千円						
差引:一般財源	千円		49,140	310,338	298,019	0				
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		地域運動場の改造は長期計画(平成6年度~15年度)の目標を達成したが、プールの整備その他の施設の改築計画は、区の財政状況により実現が困難となっている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		サッカー場や陸上競技場、庭球場の建設等スポーツ活動の場の拡充							
	今後の予測		区民のスポーツ活動の場を求める声は、今後ますます高まると思われる。							

平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		地域体育館の改築				整理番号	1024		
所属名		教育委員会事務局社会教育スポーツ課管理(コード)		600701		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		高円寺体育館改築		コード		84900			
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 9 年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期		<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		社会教育法第3条、第4条及び第5条				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		スポーツ振興法第3条及び第4条				
	施設		高円寺体育館						
	利用者		区民、体育団体等						
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		老朽化した地域体育館を改築する。		活動指標名				地域体育館の改築数	
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		これまでより安全で快適な施設とし、すべての区民が、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことのできるようにする。		成果指標名				区立体育館アリーナ(小体育室・武道場含む)の延べ床面積	
		意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか							
		区民が、スポーツを通じて、心身ともに健康で豊かな生活が送れるよう寄与する。							
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	15 年度		
指標	活動指標		館		1	1	3	66.7	
	活動指標								
	成果指標		m ²	4,636	5,432	5,432			
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	300,590	614,991	611,574	0	特記事項 長期計画(6~15年度)改築館数=3館 11年度末累計=2館	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.50	0.35	0.35	0.00		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	4,519	3,163	3,163		0
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	305,109	618,154	614,737	0		
	単位あたりコスト		千円		618,154	614,737			
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
差引:一般財源		千円	305,109	618,154	614,737	0			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		長期計画(平成6年度~15年度)では、全体計画として設計を4館、改築を3館としていたが、区の財政状況により実現が困難となっている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		地域体育館の増設、総合体育館の建設等スポーツ活動の場の拡充						
	今後の予測		区民のスポーツ活動の場を求める声は、今後ますます高まると思われる。						